



松高通信

風薫る丘

令和7年度10月号(157号)

令和7年10月28日

文責 宮崎 哲郎

クラスマッチ

10月1日(水)に第1回クラスマッチを全校生徒で実施しました。午前はサッカー、午後はドッジボールを行いました。定期考査終了直後ということもあり、生徒たちの生き生きとした表情が見られました。3年生は今後も大学・専門学校等の入試や就職試験が続きます。また気持ちを切り替えていきましょう。



お魚教室

地元の水産業や魚の調理・栄養に関心をもってもらうことや、家庭での魚食普及の推進を目的として、1年生が10月14日(火)・15日(水)・21日(火)にお魚料理教室を実施しました。生徒がアジをさばき、アジフライバーガーを作りました。新鮮なアジを提供していただいた県北地区漁業士会漁業士の皆様、ご協力をいただきありがとうございました。



ふるさと回帰フェア

9月20日（土）・21（日）に、東京国際フォーラムで開催された「第21回ふるさと回帰フェア2025～日本全国ふるさとマルシェ～」に、地域科学科2年生2名が参加しました。松浦市役所からの依頼で今年で3回目の参加となります。

「アジフライの聖地」松浦市をPRするために、松浦市内で販売されているアジフライグッズ・アジせんべい・ぶり丼の醤油食べておいしいいりこ・さばの缶詰・椿油・カステラ・丸ぼうろ、8月に新発売されたアジフライに合う元寇スパイスなどを販売しました。

会場では、松浦出身の方が、ふるさとの話題で盛り上がり、現地でしか購入できないアジフライグッズをやっと買えたと喜んでもらう場面もありました。

参加した生徒は、「2日間の販売は、足がパンパンになり、ちょっと大変だった。東京の大学に行っている先輩も参加されており、大学のことや一人暮らしのことなど聞くことができた。松浦市出身の方や元寇船のことなど歴史に興味を持たれている方々と話すことができて、とても楽しかった」という感想でした。



人生の達人セミナー

10月16日（木）に人生の達人セミナーが開催されました。今回は麻生専門学校グループの濱地由紀先生から「将来を見据えた高校生活の送り方」についてご講演をいただきました。先生はお話の中で、「SNSで発信したことは永遠に残り、発信した人や写真に写りこんだ情報からプライバシーが侵害される危険性があること」「就職先が就活生のSNSでの行動をチェックしていること」「これからの時代は自由な働き方ができるようになる代わりに、成果が出せなくても自己責任になること」「成果を出すためには自己管理能力を高める必要があること」をご自身のキャリアで経験したことを踏まえてお話くださいました。生徒たちも将来、社会で生きていくために何をすべきか、何をしてはいけないのか、真剣に考えることのできる時間になりました。



ありがたい先輩方とのひととき

10月11日（土）、福岡市内のホテルで開催された松高同窓会「福松会」に参加しました。この会は、主に福岡在住の松高卒業生が集う同窓会で、先輩方が世代を超えて交流する場となっています。会場では、今の松高が取り組んでいる「まっナビ」や「DXハイスクール」に対して、たくさんの応援の言葉をいただき、心から「ありがたい」と感じる瞬間が何度もありました。終盤の校歌斉唱では、力強く歌われる先輩方の姿から、母校への深い誇りと愛情を感じるとともに、松高を預かる責任の重さを改めて実感しました。ちなみに11月22日（土）には松浦で、11月29日（土）には東京でも同窓会が開催予定です。詳細は本校ホームページ「新着情報」欄をご覧ください、特に関東在住の卒業生をご存じの方は、ぜひお声がけをお願いします。最後になりますが、この度の福松会の準備・運営を担われた11回生の皆様には、心より感謝申し上げます。皆様のご尽力により、心温まる素晴らしい会となりましたことを改めて御礼申し上げます。



校長
宮崎 哲郎